

お手入れ方法

臭いや汚れを防ぎ、いつまでも清潔にご使用頂く為に、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ① 洗剤を薄めた水、またはぬるま湯でスポンジを使って洗い、水で充分にすすぐ。
- ② 充分に乾燥させる。



⚠ 注意

- ・こびりついた汚れの洗浄にはクエン酸をご使用ください。
- ・漂白剤、研磨剤、人体に有害な成分を含んだ薬品、塩素系洗剤は使用しない。
- ・スポンジやフキンはやわらかいものを使用する。


仕様

品名	コンティゴ・オートシール・マグ 450
サイズ	高さ200 × 幅82 × 奥行89 mm
容量	約 453ml
重量	約 320 g
素材	本体内側(内びん)：ステンレス、本体外側(胴部)：ステンレス、フタ本体：ポリプロピレン/エラストマー、オートシールボタン：ポリカーボネート、パッキン：シリコン樹脂
製造国	中国

【家庭用品品質表示法に基づく表記】

	原料樹脂	耐熱温度
フタ本体	ポリプロピレン	110℃
フタグリップ	TPE	90℃
ボタン	ポリカーボネート	110℃
内部アーム	ポリアセタール	120℃
内部 シールリング	ポリプロピレン	110℃
内部 栓部品	TPE	90℃
パッキン	シリコン	190℃

お問合せ

お客様センター  **フリーダイヤル 0120-120-959**
(土日・祝日を除く平日 月～金 9:00～17:00)
※つながらない場合は…TEL:03-3539-4000

大作商事株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー12F

contigo®

取扱説明書

保温・保冷対応 真空マグカップ

「コンティゴ・オートシール・マグ 450」

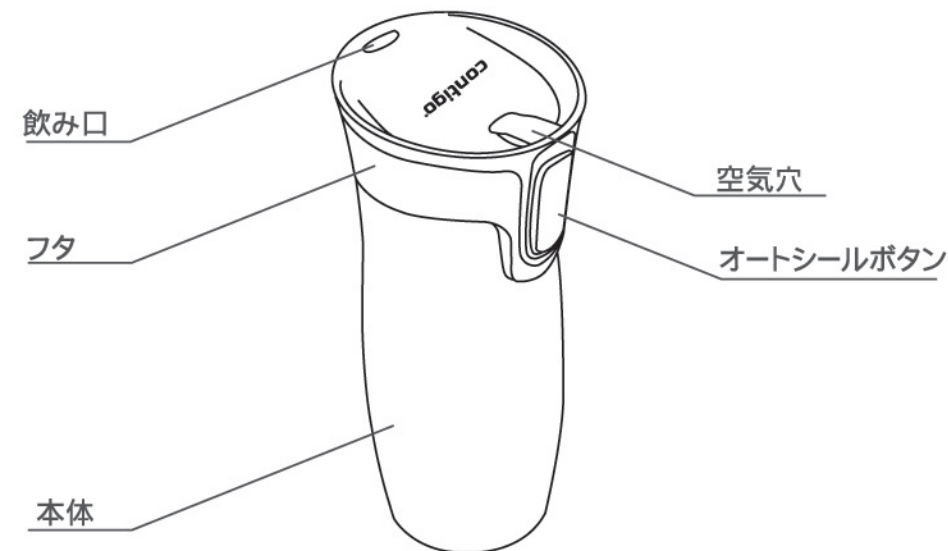
このたびはお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品をご使用になる前に必ず読んで頂き、大切に保管して下さい。

【製品特徴】

- オートシールボタンが、ワンタッチ開閉を可能に!
- こぼしたり漏れたりする可能性を大幅に軽減!
- お手入れ簡単!

各部のなまえ



安全上のご注意 (必ずお読みください)

製品を安全にご使用いただくため、ご使用前によくお読みください。
製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために様々な絵表示をしています。

表示の意味

警告 人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容。

注意 人が障害を負う可能性及び物的損害のみが想定される内容。

警告

- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。思わぬ事故の恐れがあります。
- 本製品は大変優れた保温性がある為、熱いものを飲む時は温度に十分注意して温度確認をしてご使用ください。※ やけどの原因になります。

注意

- 初めてお使いになる際は、マグ本体やフタを中性洗剤などでよく洗ってください。
- フタがしっかりしていない状態で、ご使用にならないでください。
- シンナー、ベンジン、金属タワシ、みがき粉、クレンザーは使用しないでください。傷がつくことがあります。
- 本体、フタは煮沸しないでください。
- 正しいお手入れ方法をお守りください。
- 火のそばや高温になる場所には置かないでください。
- 改造、分解、修理は絶対に行わないでください。故障、事故の原因になります。
- 電子レンジや直火、冷凍室ではご使用できません。
- 食器洗浄器、食器乾燥機のご使用はおやめください。
- お飲みになる際や持ち運びの際は、本体部分とフタ、及び飲み口がしっかり閉まっていることをご確認ください。また、バッグ等に入れて持ち運ぶ際は、中でボタンが押されて飲み物がこぼれないように、縦置きにしてお入れください。
- フタの開閉時は硬い場合がありますので、十分ご注意ください。
- 落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。変形や破損の恐れがあります。
- 運転しながらのご使用は危険ですのでおやめください。
- このコンティゴマグのフタは、当製品専用で製造されておりますので、他の製品にはご使用できません。
- 保管時は、マグ本体、フタを中性洗剤などでよく洗った後、風通しのよい場所で乾燥させ保管してください。マグ本体からフタを取りはずして保管してください。
- 沸騰している飲み物、または90℃以上の飲み物を入れないでください。
- 入れすぎると、フタを閉めたときに飲み物があふれる原因になりますのでご注意ください。
- ボタンを押して急に傾けると、飲み物が勢いよく出てやけどの原因になりますのでご注意ください。
- 熱いものを飲むときは、本体を急に傾けずにゆっくり飲んでください。
- 乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらに注意してください。
- マグを持ち上げる際は飲み口穴が開かないようにオートシールボタンを押さないようにしてください。押す際はマグを垂直にしてください。
- 飲み物の保温、保冷以外に使用しないでください。さびや漏れの原因になります。
- 糖質を含んだジュースなどを入れてご使用になった場合には、十分にお手入れをしてください。(飲み口などの隙間に詰まって開閉に支障が出る恐れがあります。)

牛乳、乳飲料、果汁など成分が腐敗しやすいものは、お早めにお飲みください。

次の物は絶対に入れないでください。

- ドライアイス、炭酸飲料 (炭酸ガスの圧力で飲み物が吹き出ることがあります。)
- みそ汁、スープなど塩分を含んだもの (本体内側はステンレスを使用していますが、さびることがあります。)
- 生クリームなど油脂分の多いもの
- お茶の葉、果肉 (すきまなどにつまり漏れの原因になります。)

※ 長時間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

※ バッグなどに入れる際は、万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにしてください。

使用方法

(※ご使用前に、本体内側、フタをぬるま湯で十分に洗ってください。)

① フタをはずす。

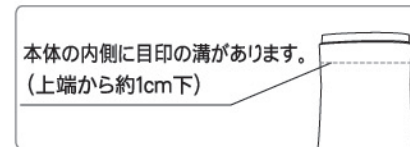


② より保温(保冷)を高めたいとき

保温(保冷)効果を高めたい時は、少量の熱湯(冷水)をいれ、1~2分予熱(予冷)してください。
※予熱(予冷)後は、お湯(水)をすててください。

③ 飲み物を入れる。

※ 飲み物の量は、図の位置までにしてください。入れ過ぎると溢れ出る原因となります。



④ 本体を立てた状態にして、フタをしめる。

※ フタが回らなくなる位置まで、しっかりと閉めてください。
フタがしっかりと閉まったら、毎回オートシールボタンを押して、マグの内部の圧力を逃して下さい。



(熱い飲料を入れた際に、マグの内部に溜まった圧力でフタ部分の空気穴からプシュッと蒸気が吹き出る事がありますので、やけどにご注意下さい。)

⑤ オートシールボタンを押して飲む。

※ マグを口元に近づける前に、オートシールボタンを押して内部の圧力を逃がしてからお飲みください。



1. オートシールボタン

立てた状態でオートシールボタンを押します。

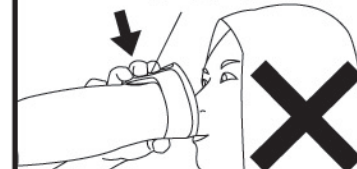


2.

オートシールボタンを押しながら口元に近づけ、ゆっくりお飲みください。

警告

オートシールボタン



※ 熱いものを飲むときは傾けた状態でオートシールボタンを押すと中身が勢いよく飛び出し、やけど等の原因になり大変危険です。

熱いものを飲むときは、本体を急に傾けないでゆっくりお飲みください。

警告

熱い飲み物が入っているときは、急に傾けると飲み物が勢いよく出て、やけどをする可能性があります。ボトルを立てた状態でオートシールボタンを押し、そのまま口元に近づけ、本体を急に傾けないようゆっくりお飲みください。

⑥ 飲み終わったら、本体を立てた状態にする。

※ バッグなどに入れる際は、万一の漏れを防ぐために本体を縦置きにしてください。